

趣 意 書

謹 啓 貴台におかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

また、日頃より LIEBE 栃木（リーベ栃木）の活動について格別のご理解、ご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、LIEBE 栃木は、2015 シーズンから国内トップリーグである「日本リーグ」に参戦しています。

先般、2020年東京オリンピックや2022年栃木国体の開催が決定されました。そこで、栃木県ホッケー協会としては、東京オリンピックの開催や2022年栃木国体において、栃木からオリンピック選手の輩出及び栃木国体でのホッケー競技の総合優勝を目指し、各種事業を展開していますが、LIEBE 栃木としても、それらの目標に寄与できるよう競技力向上を目指し、次世代を担う若い選手たちの目標となるために、日本リーグに参戦しているところであります。

参戦4年目となった昨シーズンは、日本リーグでは、トップカテゴリーであるH1にて戦い、レギュラーシーズンを4勝2分4敗で3位となり、12月に行われたファイナルステージですが、惜しくも岐阜朝日クラブに破れ、最終順位は第3位となりました。また、2018年全日本社会人ホッケー選手権大会では、栃木県男子チームとして初優勝、さらに、新聞等でも報道されておりますが、2018年アジア競技大会にて、日本代表が初優勝し、弊社チームからも日本代表に3名派遣することもできました。

これもひとえに、スポンサー企業やサポーターの皆様のご支援とご指導の賜物と心より感謝しております。

今後も目標達成のためにチーム一丸となって取り組んでまいります

つきましては、この趣旨をご賢察の上、LIEBE 栃木の活動に対しまして、ご協賛を賜りたく何卒お願い申し上げます。

敬 具

平成31年1月吉日



LIEBE 栃木

GM 佐竹勝彦

監督 福田敏昭